

穀倉地帯十勝平野を横断する「十勝川」
その中流部に住む、高校生・大学生から高齢者まで幅の広い年齢層、企業・団体並びに河川管理者も立場を超えて行動の一致を原則とした団体

十勝川中流部市民協働会議

十勝川づくりを技術高校の実習授業・クラブ活動との連携により持続性を共有しながら活動推進

学生がデザインするいい川づくり『十勝川モデル』

川づくり(案)を作成した自分達が、自ら川づくりに携わる

川づくり案における再樹林化防止の
9地点の基本設計
(色別)

私達の川づくり活動フィールド
L=13.4km



活動の根源「再樹林化防止策」として草原・湿地・礫河原・原生花園の創出

活動主体

十勝川を核としたコミュニティ

十勝川中流部 市民協働会議

地域住民
市民団体
自然保護団体

帯広工業高校
帯広農業高校
帯広畜産大学

NPO法人
建設・観光企業
コンサルタント

帯広開発建設部
河川事務所
地方自治体

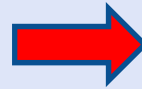
多様な要望・意見の
「地域での調整の場・
関係者間の合意形成の場」

十勝川の「いい川づくり」を目指して行動の一致

計画・設計

活動内容

実施



治水・環境・地域の
融合を考える
サイクル型川づくり
(草原・湿地・礫河原・原生花園)



改善

河川環境向上スパイラル

モニタリング



年間2回の公開報告会

樹林一辺倒から
多様な環境形成で
“生物の多様性”
結果的に住民が安全
と共に、癒しと憩の
河川空間を共有
“生活環境向上”



施行の節目毎の現場見学会

十勝川づくり将来の主役『若者が継続・継承』が私達の目指すゴール